

第2類医薬品

まおうとう

阪本漢法の麻黄湯

顆粒

眠くなる成分は入っていません

ふしぶしの痛み、
鼻かぜ、発熱、
さむけのある感冒に



少量服用[®]

有効成分
そのまま!

飲みやすくなりました
(1包あたり3g→1g)

顆粒

阪本漢法の 麻黄湯

まおうとう

少量 処方

セルフメディケーション

税 控除 対象

第2類医薬品

眠くなる成分は入っていません

ふしぶしの痛み、発熱、
さむけのある感冒、鼻かぜに

満量処方

日本薬局方 麻黄湯エキス
 1日最大量15.5gの生薬から
 抽出して得られたエキスを
 全量配合した顆粒剤

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 湿気などにより薬が固化することがありますので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、速やかに服用してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

【お客様相談室】 ☎ 06-6423-0565

(祝日を除く月～金曜日10:00～17:00)

【製造販売元】

株式会社 阪本漢法製薬

兵庫県尼崎市名神町1-5-12

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931

この箱は本剤とともに保管し、
 服用の際にはよくお読みください。

第2類医薬品

【販売名】 阪本漢法の麻黄湯顆粒

【効能・効果】

体力充実して、かぜのひきはじめて、さむけがして発熱、頭痛があり、せきが出て身体のふしぶしが痛く汗が出ていないものの次の諸症：
 感冒、鼻かぜ、気管支炎、鼻づまり

【用法・用量】

1日3回食前又は食間に水かお湯で服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人(15歳以上)	1包	1日3回
7歳以上 15歳未満	2/3包	
4歳以上 7歳未満	1/2包	
4歳未満	服用しないでください	

※食間とは食後2～3時間を指します。

<用法・用量に関連する注意>

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分・分量】

成人1日量3包(1包1.0g)中 日局麻黄湯エキス 1.92g

成分	分量	成分	分量
日局マオウ	5g	日局ケイヒ	4g
日局キョウニン	5g	日局カンゾウ	1.5g

より製した乾燥エキス

添加物：乳糖水和物、結晶セルロース、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム

※本剤は天然物(生薬)のエキスを用いていますので、顆粒の色調等が多少異なることがあります。

押して開ける



△使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）
2. 短期間の服用にとどめ、連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 胃腸の弱い人
 - (4) 発汗傾向の著しい人
 - (5) 高齢者
 - (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
 - (7) 次の症状のある人：むくみ、排尿困難
 - (8) 次の診断を受けた人：高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感
その他	発汗過多、全身脱力感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 1ヵ月位(感冒、鼻かぜに服用する場合には5～6回)服用しても症状がよくなるしない場合は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること